

## 県中学混成大会での新型コロナウイルスへの対応について

一般財団法人 愛媛陸上競技協会

### ○大会の観覧について

併用開催される小学生陸上の欄にある、「参加者・来場者へのお願い (PDF)」を確認し対応をお願いします。

### ○競技会観戦方法について

今シーズン、全ての競技会でマスクの着用、手指の消毒、をこまめに行っていただくことをお願いいたします。また、スタンドやスタンド下では「密」にならないように注意してください。

応援は全て拍手のみでお願いします。「声を出しての応援」・「集団での応援」は禁止します。また競技者が大きな声を出すなどの行為も同様に禁止します。

### 禁止例)

- 1：競技者の名前等を大きな声で叫ぶ。
- 2：フィールド種目の競技者が出した「行きま〜す。」などの声に対しての返答（「は〜い」等）。
- 3：競技終了後に「〇〇お疲れ〜」などの声掛け。
- 4：競技者が自身に気合を入れるため、または集中するための声出し。
- 5：競技場内において、リレー競技等のチームメイトへの応援。
- 6：その他、競技会運営に不要な声掛け

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のためご理解・ご協力をお願いします。

### ○参加選手

#### 1 体温について

① 2日間（大会前日及び大会当日）連続で体温が37.0度を超える場合は参加できません。

② 大会当日の朝、はじめて37.0度を超えた場合についても参加を見送ってください。

※欠場者の参加料については必要ありません。当日、大会受付時に各所属の代表者が欠場者をお知らせください。

2 発熱以外にも咳やのどの痛み等の症状があり、体調が悪い場合についても参加を見送ってください。

3 マスクの着用を必ずお願いします。特に下記の場所・状況においては注意すること。

招集所、参加受付時、着替え時、会話時等

（なお、競技中、ウォーミングアップ中は着けなくてもよい。）

※招集所には必ずマスクをつけて来てください。

4 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施をお願いします。

※石けんや消毒等については各チームで必ず準備してください。

5 競技に参加する際は、各自で手洗い・消毒を済ませた後、招集所へ来ること。また、競技終了後、ただちに各自、手洗い・消毒を行うこと。

6 観客席や控え場所において、観客や選手同士との距離を2m以上確保してください。

7 個人・またはチーム内で出たごみは各自自宅へ持ち帰ること。

8 記録の掲示については、競技終了後、大型映像で表示します。競技場メインスタンド下、正面玄関付近での記録掲示は行いません。なお、記録速報を愛媛陸協HPから確認できます。

※本協会は競技会に参加するすべての方々（競技者・チーム関係者・競技運営関係者等）の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任も負いません。

## 競技注意事項

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項および申し合わせ事項によって行う。

- 1 練習は、補助競技場および雨天練習場（使用方法について下記参照）を原則とする。砲丸投の練習は、係員の指示に従って補助競技場内トラック外側の砲丸投ピットのみで行う。

### 補助競技場の使用について

レーンの使用については以下の通りである。

- ・ 1～2レーンは周回練習のみ使用可とする。
  - ・ 4～6レーンは短距離練習のみ使用可とする。
  - ・ ブロックを使用してのスタート練習は多目的広場側直走路5～10レーンのみとする。
  - ・ 多目的広場側直走路7レーンは女子100mH、8レーンは男子110mHとする。
  - ・ 小学生陸上参加者でハードル練習を行う場合は、9・10レーンを使用すること。
  - ・ 小学生陸上でリレーに参加するチームのバトン練習は用具倉庫前第2コーナー付近を利用して行うこと。
- ※第4コーナー付近でのリレー練習は行ってはならない。

### 雨天練習場の使用について

- ①雨天練習場でのピストルの使用は禁止する。
- ②雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。以外は、補助競技場で行うこと。
- ⑤ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ハードルは使用できない。

### 2 スパイクシューズの制限について

- ①全天候競技場であるため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。
- ②競技で使用するスパイク及びシューズについて招集所にて点検します。

※陸協HP掲載（日本陸連HP：WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改定について）資料を確認してください。

- ③点検時に規格外スパイク及びシューズと判定されたシューズは使用できません。  
※故意に規格外スパイク及びシューズを使用した選手がいた場合、トラック種目では同じ組で競技した選手全員、フィールド種目では同じ種目で競技した選手全員の記録が公認されません。
- ④規格外スパイク及びシューズについて、審判員の注意・指導に従わない競技者には、今後の競技会参加も含め、厳しく対応いたします。

### 3 ナンバーカードについて

- ①ナンバーカードは指定の大きさのまま数字が明瞭に見えるように、ユニフォームの胸と背につけること。ただし、跳躍競技（走高跳）に出場する選手はどちらか一方でもよい。
- ②トラック競技に出場する選手は、主催者が準備した腰ナンバー標識を必ずパンツの右横やや後方につけること。競技終了後必ず係員に返却すること。

### 4 選手招集について

- ①選手招集場所は第4ゲート付近とする。
- ②選手招集完了時刻はトラック競技開始20分前、フィールドは競技開始30分前とする。
- ③混成種目の選手招集は第一種目競技開始の20分前を招集完了時刻とする。
- ④招集完了時刻に遅れた選手は、棄権とみなす場合があるので時間を厳守すること。
- ⑤混成種目の選手は第二種目以後、現地に競技開始20分前までに集合すること。

⑥やむを得ず棄権する場合は、競技者係に申し出ること。

5 競技用具について

①競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使わなければならない。

②練習用としても、個人の用具を競技場に持ち込んで서는ならない。

6 競技について

①競技順は、プログラム記載の番号順とする。

②トラック競技のスタートについては、下記のとおりとする。

**「混成競技においては、各レースでの不正スタートは 1 回のみとし、その後不正スタートした競技者は、すべて失格とする。」**

③スターターの合図は英語とする。(「On your marks」、「Set」)

④小学生のスタートコールは、1～4年生は日本語コール、5・6年生はイングリッシュコールとする。  
「On your marks」、「Set」

⑤小学生のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。

⑥その競技をする選手以外は、トラックおよびフィールド内に立ち入ることはできない。

⑦短距離走では選手の安全のため、決勝線到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。

⑧小学生男女混合4×100mリレー(男子2人、女子2人)走順はフリー。エントリーについては、男子・女子各2人以上3人以内で申し込むこと。リレー競技に出場するチームは、リレー招集完了時刻の1時間前までに、競技者招集所に用意しているオーダー用紙にオーダーを記入し、1枚提出すること。

⑨混成競技種目<コンバインド>について

- ・ 得点は、男女とも同一の得点表を使用する。
- ・ 100点以下の記録は、すべて100点とする。また、DNF、NM、DQは50点、DNSは0点とする。最初の種目でDNSの場合、2種目目には出場できない。
- ・ 本選考会では、記録を得点表をもとに得点化し、その合計点で順位を決定する。合計点が同点の場合は、同順位とする。

7 走高跳(中学4種競技)のバーの上げ方(ただし選手の記録により変更あり)

		練習								以降
走高跳	男子	135	140	143	146	149	152	155	158	3cm刻み
	女子	115	120	123	126	129	132	135	138	3cm刻み

8 競技場への入退場について

種目別入退場口は下記の通りとする。各ゲートへは競技場外周を利用して移動すること。

第1ゲート：第1コーナー付近からスタートするトラック競技

第2ゲート：投てき競技・ソフトボール投

第3ゲート：第3コーナー付近からスタートするトラック競技および走高跳

第4ゲート：100m付近からスタートするトラック競技および走幅跳

9 記録掲示について

記録は掲示しません。愛媛陸協HPから、競技結果の速報サイトに入り記録等を確認することができます。

10 その他

応急処置を要する場合やその他健康上の問題が生じた場合、正面スタンド下の大会本部に連絡すること。

本大会において、第48回全日本中学校陸上競技選手権大会参加標準記録を突破した者は、第48回全日本中学校陸上競技選手権大会への出場権が与えられる。

**【全日中参加標準記録】男子四種競技 2500点 女子四種競技 2630点**